



広報みやのこジョー

都城

市民の願いがかなう

南九州のリーディングシティ

MIYAKONOJO CITY
PUBLIC RELATIONS,
MIYAZAKI



特集

4

平成22年度当初予算

その他の特集

- 都城島津邸オープン ● 自治区長、教育委員などの紹介 ● 市の機構改革
- 地域協議会委員の紹介 ● 地域福祉計画 ● 子ども手当
- 高崎福祉保健センター開館 ● 雇用促進事業 ● 市税などの納付期限一覧

April.
2010
[Vol.52]

サンゼロ 3.0サポート予算

～景気雇用対策予算に3億円を計上～

平成22年度
当初予算
予算の概要

平成22年度の本市の予算が成立しました。

—昨年の「リーマンショック」を契機とした100年に一度といわれる「世界的経済危機」の発生などを踏まえ、本市の経済を下支えしていくために、平成21年度に引き続き、平成22年度も本市独自の景気雇用対策を盛り込みました。

●問い合わせ 財政課 ☎23-2113

予算編成の基本的な考え方

世界の政治経済情勢が大きく変化し続ける中、国の景気対策、経済財政政策などを踏まえ、平成22年度予算は、21年度に引き続き、市独自の景気雇用対策を実施すること、また、さらなる行政改革を進め、必要な施策には積極的に投資していくことなどを基本スタンスとして、予算編成を行いました。

特に、市独自の景気雇用対策については、住宅リフォーム促進事業、身近な道路緊急整備事業にそれぞれ1億円、畜産緊急対策事業に6千400万円、新卒1000名雇用奨励金および新規1000人雇用奨励金に3千600万円の総額3億円を計上し、平成21年度の「5.5サポート予算」に引き続き、「3.0サポート予算」を編成しました。

平成22年度の予算の姿

- ◎平成21年度に引き続き、景気雇用対策予算として3億円を計上
→3.0サポート予算
- ◎一般会計予算総額662億5,000万円
- ◎財政健全化は引き続き維持
市債残高は、平成17年度以降減少傾向
全会計 1,194億円(17年度比127億円減)

平成22年度の予算の姿

一般会計予算は、662億5千万円となりました。

歳出面では、市独自の景気雇用対策に3億円を計上し、また、子ども手当が新たに支給されることなどにより、扶助費が23億8千万円増加の152億1千万円となっています。一方、人件費は、職員数の減少などにより、3億7千万円減少の121億5千万円となり、また、普通建設事業費は、大型事業の終了などにより22億8千万円減の74億7千万円となっています。

歳入面では、市税が前年度当初予算とほぼ同額の171億4千万円、地方交付税は1億円増加の189億2千万円、国・県支出金は、25億6千万円増加の136億3千万円を見込んでいます。

また、新規市債発行額は、臨時財政対策債が増加する一方、大型事業が終了したことなどにより、60億5千万円と前年度に比べ9億9千万円の減少となりました。市債残高は、普通会計、全会計ともに減少傾向であり、このことは、平成22年度予算が財政健全化を進めながら、景気雇用対策をも実施していく姿を示しています。



住宅リフォーム促進事業（継続）

〈助成額1億円 事業費18億円超 経済波及効果27億円〉

市内の施工業者を利用して、自宅の修繕や補修、改築、増築などの工事を行う際に、その経費の一部を補助します。なお、昨年度からの継続事業ですが、今年度が最終となります。

※申し込み時にすでに着手しているもの、申請手続き中に着手するものは対象外。予算枠に到達した時点で終了

●対象住宅
市内にある自分の持ち家およびこれに付属する施設

※店舗、事務所、賃貸住宅などは対象外

●補助額 20万円以上の工事に
対し10割を補助（上限10万円）

●申し込み・問い合わせ
工業振興課

☎ 23-7866

景気雇用対策事業

身近な道路緊急整備事業

〈事業費1億円 経済波及効果1億5千万円〉

厳しい財政状況の中、今まで市民からの要望に応えられなかった身近な道路の側溝や路面の整備を行い、生活環境の改善を図ります。

施工前



施工後



※路面の舗装と側溝にふたを敷設

畜産緊急対策事業

〈事業費6、400万円 経済波及効果1億3千万円〉

原油価格や飼料価格の高騰、長期化する景気低迷により、畜産経営は大変厳しい状況にあります。そのため、畜産業の経済対策として都城牛繁殖素牛促進事業や乳用後継牛育成対策事業、養鶏農家生産向上緊急支援事業の3つの既存事業を拡充して行うとともに、以下の2つの新規事業を行います。

●種雄豚導入支援緊急対策事業
種雄豚の更新を行う農家に導入金額の一部を助成（1頭当たり上限5万円）

●マニユアル子牛導入支援緊急対策事業
粗飼料を十分与えられ、審査機関で認定された子牛を、肥育素牛として導入した肥育農家に1頭当たり5万円以内を助成

景気を下支えする

4

つのメニュー

新卒1000人
新規1000人

雇用奨励金

〈事業費3、600万円 経済波及効果4億5千万円〉

市内の雇用拡大を図り、1人でも多くの人が就職できるように、新卒1000名雇用奨励金と新規1000人雇用奨励金を創設し、該当する事業所などに支給します。これにより、新卒で雇用の決まっていなかった140人と新規1000人の計2400人の雇用を図ります。

採用が決まっていない人が対象です。詳しくは、14ページをご覧ください



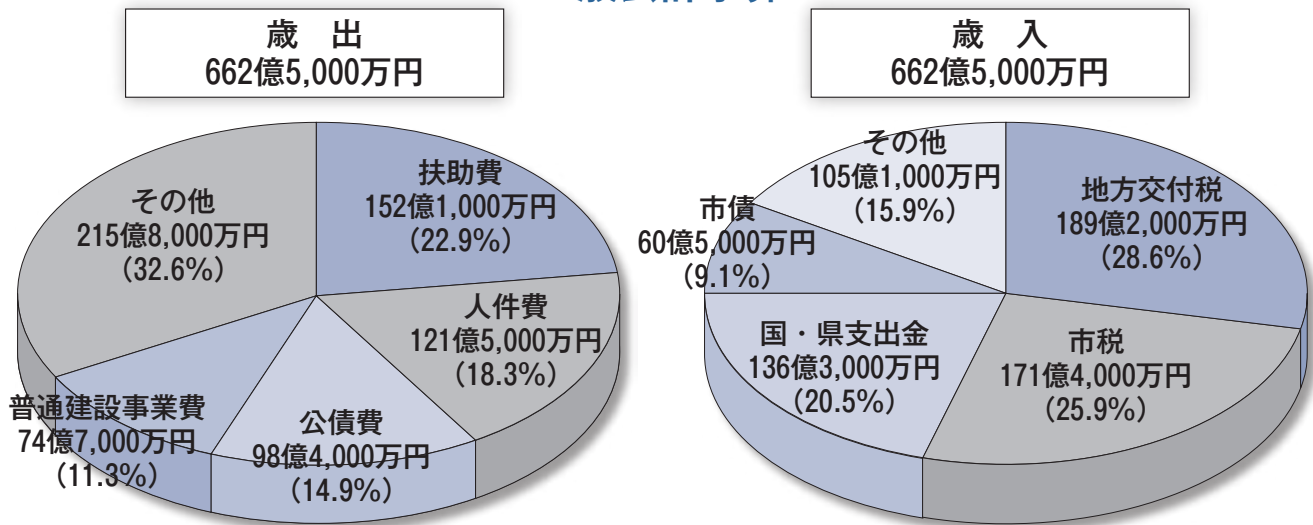
一般会計歳入歳出総額

662億5,000万円(対前年度比0.9%減)



平成22年度の一般会計予算は、662億5,000万円を計上。市債残高は、平成17年度以降減少傾向となっています。ここでは、今回の一般会計予算を家計簿に例え、分かりやすく解説するとともに、これまでの財政健全化の取り組みを紹介しながら、予算の概要を説明します。

一般会計予算



一般会計歳出予算費目別一覧

(単位：千円)

款名	平成21年度当初予算額(A)	平成22年度当初予算額(B)	増減額(B)-(A)	増減の主な要因
議会費	422,689	356,637	△ 66,052	議員定数の減などによる減額
総務費	7,618,364	7,120,557	△ 497,807	都城島津家歴史資源活用事業などの事業終了
民生費	21,959,821	24,052,977	2,093,156	子ども手当給付費、地域介護・福祉空間整備等事業、介護基盤緊急整備等特別対策事業、障害者福祉サービス給付費などの増額
衛生費	4,405,886	4,663,177	257,291	広域救急医療整備事業、クリーンセンター建設事業などによる増額
労働費	14,899	46,742	31,843	新卒100%雇用奨励金、新規100人雇用奨励金などによる増額
農林水産業費	3,965,574	3,698,649	△ 266,925	強い産地づくり対策事業、都城盆地土地改良基金などによる減額
商工費	2,893,828	2,332,591	△ 561,237	かかしの里ゆぼっぼ家族湯等整備事業、プレミアム商品券発行支援事業の事業終了
土木費	6,111,332	5,553,393	△ 557,939	公営住宅建設事業、まちづくり交付金事業の事業終了
消防費	2,005,874	1,954,071	△ 51,803	人件費などによる減額
教育費	7,064,413	5,490,434	△ 1,573,979	大学施設等整備事業、安久小学校建設事業、西小学校建設事業などの事業終了
その他	10,367,320	10,980,772	613,452	
合計	66,830,000	66,250,000	△ 580,000	



都城市の家計簿

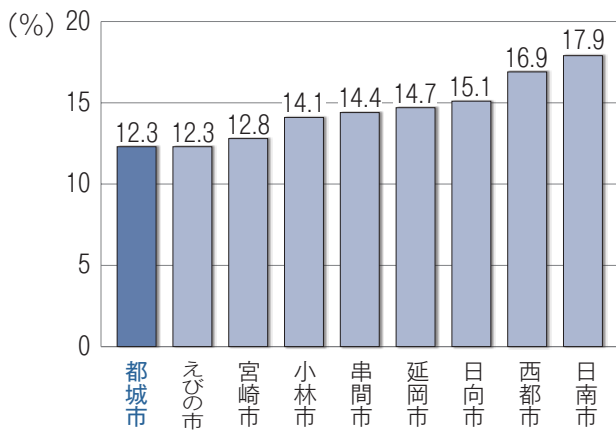
月額30万円の家計とすると

支出

項目	金額	割合
食費(人件費)	約5.5万円	約18.3%
保険料や医療費(扶助費)	約6.9万円	約23.0%
家の増改築・修理(投資的経費)	約3.5万円	約11.6%
ローン返済(公債費)	約4.5万円	約14.8%
預貯金(積立金)	約0.2万円	約0.8%
その他(物件費・維持補修費)	約9.4万円	約31.5%
合計	30万円	100%

収入

項目	金額	割合
給料(地方税など)	約9.2万円	約30.5%
子どもからの仕送り(地方交付税)	約8.6万円	約28.6%
親戚などからの援助(国・県補助金)	約6.2万円	約20.6%
その他の収入(使用料・手数料など)	約2.3万円	約7.8%
新たな借金(市債)	約2.7万円	約9.1%
預金からの取り崩し(繰入金)	約1万円	約3.4%
合計	30万円	100%



実質公債費比率の比較 (県内9市)

～県内9市の中でも健全な運営～

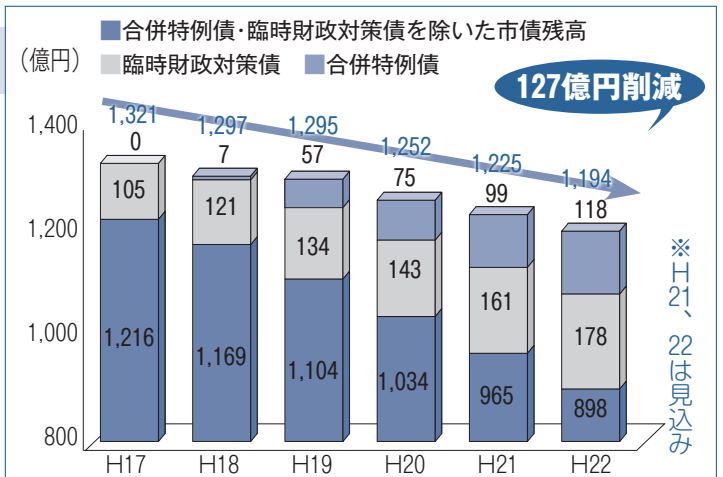
平成19年6月から施行された「地方公共団体の財政健全化に関する法律」に基づく指標によると、平成20年度決算における本市の実質公債費比率は県内9市で最も低く、また、将来負担比率は、えびの市について2番目に低い状況です。こうしたことから本市は健全な財政運営が図られているといえます。

市債残高の推移

～市債残高は17年度以降減少傾向～

合併後の4年間に取り組んだ行財政改革の成果として、市の借金である市債を減らすことができました。

※数字は各年度末の残高



用語の解説

市債 建設事業や災害復旧事業などの財源となる借入金

扶助費 生活保護や児童・老人福祉事業などに要する経費

公債費 市が発行した市債(借入金)返済のための経費

総務費 課税、戸籍、選挙などの経費

民生費 高齢者や児童、障がい者などの福祉のための経費

衛生費 保健衛生や清掃などの経費

教育費 教育や文化財保護、スポーツ振興などの経費

全会計 一般会計、特別会計、企業会計を合わせたもの

実質公債費比率 市の自由になる歳入のうち全会計の借入金返済に充てた割合

合併特例債 合併後の10年間に限り、市が発行できる地方債。償還に要する費用は、後年度の交付税で7割措置

臨時財政対策債 地方交付税の代わりとして市が発行する地方債。償還金は、後年度の交付税で100割措置

総合計画に沿った 事業紹介

平成22年度
当初予算
特色ある事業

ここでは「都城市総合計画」の4つの基本理念に沿ってつくられた、平成22年度当初予算の特色のある事業をいくつか取り上げて紹介します。

1 市民が主役のまち

まちづくり協議会設置推進事業

1,015万円

中学校区を基本単位として設立するまちづくり協議会について協議を行う住民自治検討会議に補助金を交付し、地域を支援していきます。また、平成22年度からまちづくり協議会が設立される予定の6地区には、「我がまち交付金」を交付して組織の確立や事業推進に向けた支援を行います。

電子入札システム導入事業

1,250万円

工事や委託などの入札手続きの事務をインターネットなどのネットワーク経由で行うことで、透明性の確保や品質・競争性の向上、コストの縮減、事務の迅速化を図ります。平成23年度から一定金額以上の条件で実施し、段階的に範囲を拡大していきます。

2 ゆたかな心が育つまち

放課後児童クラブ事業

1億5,750万円

共働きや一人親家庭の子どものための放課後などの生活を守るために、保護者会への事業委託などを含め39の児童クラブを開設します。

子ども手当給付費

28億8,327万円

次世代を担う子ども一人一人の成長を社会全体で応援するため、所得制限を設けずに、中学校卒業までの子ども1人につき、月額1万3,000円の子どもの手当を支給します。ただし、6月支給分のうち、2月分と3月分の2カ月分については、これまでの児童手当のみの支給になります。
※詳細については13^頁上段参照

小学校図書館サポーター配置事業

439万円



児童が読書への興味や関心を持ち、進んで読みたくなるような学校図書館の環境にするため、小学校37校に7人の学校図書館サポーターを派遣します。

地域別事業内容

五十市地区公民館建設事業

1億8,401万円

生涯学習や協働のまちづくりの拠点として、五十市地区公民館を建て替えます。平成22年度から23年度にかけて、本体施設や駐車場、多目的広場の整備を行います。

山之口小学校建設事業

(危険改築・大規模改造)

1億7,363万円



山之口小学校の校舎の一部が耐震診断により、コンクリート強度不足が判明したことから、解体して新たに建設します。また、併せて隣接している別の校舎も老朽化が著しいため、校舎の大規模改造やバリアフリー整備を行います。



緑あふれるまち

3

自治公民館環境保全活動支援事業

600万円

市民と協働で地域の環境保全に取り組むため、自治公民館への支援を通じて、環境美化の日や県下一斉クリーンアップ宮崎への参加促進、不法投棄の防止、ごみ出しマナーの向上のための啓発を行います。

クリーンセンター建設事業

3億5,700万円

清掃工場の老朽化に伴い、新たなごみ焼却施設となるクリーンセンターを建設します。

平成22年度は、地区住民との協議を重ねた上で、建設のための敷地の造成工事や用水施設工事、事業者選定アドバイザリー（助言・検討）業務委託を行う予定です。

活力あるまち

4

工業用地造成事業

【特別会計】 3億8,795万円

●雇用創出ゾーン関連整備事業
【一般会計】 1億2,720万円



サブシティ構想で位置付けた戦略的振興拠点である雇用創出ゾーンに都城インテック工業団地を整備します。これにより、都城インテックチェンジの潜在的な可能性を最大

そのほかの事業内容

市民が主役のまち

総額177億5,643万円

NPO等協働体制確立事業、中山間地域集落点検モデル事業、地域活性化事業、行政人材育成事業ほか

ゆたかな心が育つまち

総額681億8,619万円

広域救急医療整備事業、地域グリーンニューディール基金事業、地域包括支援センター運営事業、母子家庭自立支援給付金事業ほか

緑あふれるまち

総額25億8,555万円

リサイクル活動推進事業、指定ごみ袋事業、志和池最終処分場第2期建設事業、駒発電所施設整備事業ほか

活力あるまち

総額231億647万円

農業安全・安心対策資金利子補給金、みやざきモデル食育・地産地消推進事業、農村環境計画策定事業、関之尾緑の村施設改修事業ほか

一般会計予算

662億5,000万円

特別会計予算

415億9,104万円

企業会計予算

37億9,362万円

合計

1,116億3,466万円

限に生かして、周辺の居住・営農・文化教育などの調和を図り、新たな雇用創出による発展を目指します。

平成22年度は、特別会計で工業用地造成に必要な用地取得や建物補償を、一般会計で道路などの公共施設に必要な用地取得や建物補償などを行います。

都城牛繁殖素牛促進事業
乳用後継牛育成対策事業

1,706万円

畜産農家への緊急経済対策として、農協主催の郡市和牛共進会に出品された牛の購入費の助成額を増額します。また、乳用牛の後継牛育成のため、社団法人宮崎県畜産公社に育成牛を預けるのにかかる経費の助成を増額します。

高城運動公園整備事業

1,100万円

利用者が安全で快適に競技できるように、衝突などによるけがを防ぐため、野球場の側壁へ衝撃緩衝材（ラバー）を設置します。

道路改良事業

1,500万円

山田町しもじの下是池いけのはるの原線に架かる千貫松橋せんがんまつの橋りょう架け替えや前後に接続されている道路の改良のため、測量などの検討を行います。

高崎総合公園施設整備事業
たちばな天文台活性化事業

1,153万円

数多くの人に天文学習の場を提供しているたちばな天文台のプラネタリウムを、老朽化のため更新します。また、自然科学や最新科学の紹介などの講座を開催するため、指導員と補助員を配置します。



都城島津邸

3月27日(土)に開館した都城島津邸。市街地にありながら1.5ヘクタールにも及ぶ広大な敷地、邸宅をはじめとする建物群、手入れの行き届いた日本庭園など、かつての領主の優雅な暮らしがうかがえます。
今回は、施設と収蔵品の魅力について紹介します。

●問い合わせ 都城島津邸 ☎23-2116

開館時間 9時～17時 ※入館は16時30分まで
観覧料

【都城島津邸】

小学生以上

100円

【都城島津伝承館】

大人

210円

高校・大学生

150円

小・中学生

100円

憩いの場としての島津邸

都城島津邸は、本宅と都城島津伝承館を除けば、ほかは入場無料で自由に観覧、散策ができます。邸内には島津広場や日本庭園、池などもあり、都城の歴史的資産としてだけではなく市民の憩いの場としても期待されています。

また、慶応3年築と伝えられる剣道場、昭和5年築の石蔵、昭和10年築の御門、外蔵、神明造りの社のほか、テニスコートやプールなどもあり、旧領主、そして男爵としての暮らしぶりを垣間見ることができます。

1万点にも及ぶ史料群

平成16年に都城島津家から寄贈された史料の中には、屏風などの芸術作品や、甲冑などの武器のほか、朝鮮国王が琉球国王に於てた国書など国の重要文化財に匹敵するものも含まれています。

これらの都城島津家に伝わる数々の史料の価値はその歴史的、学術的価値もさることながら、なにより、それらの史料が都城島津家によって継承され、現地で公開されることにあります。

これら史料については、都城島津伝承館で10月末から公開予定です。



日本庭園

昭和10年に整備されたもの。庭園の奥には大きな池もあり、自由に散策することができます



昭和天皇御休息の間

昭和48年の全国植樹祭の時に昭和天皇は当邸に宿泊され、この部屋で休息をとられました



神明造りの社

本宅横に建つ、都城島津家歴代当主の御霊が祭られていた社



昭和天皇御寝室

天皇、皇后両陛下がお休みになった部屋。ベッドや調度品は当時のままになっています

都城島津邸

明治12年に早鈴大明神跡地に建てられた本宅。現在の建物は、昭和10年に建築されたもので、広々とした造りや、独特の間取りは当時の男爵家の暮らしぶりをうかがい知ることができます。



ひらしゃじまる じゅうしんじんばおり
緋羅紗地丸に十字紋陣羽織
都城島津家 25代久謙が京都警護の際に着用したといわれる

てつさび なんばんどうぐそく
鉄錆地南蛮胴具足
北郷家中興の祖といわれる北郷家 8代忠相の甲冑



琉球国王宛朝鮮国王国書

現存する日本最古の朝鮮国王の国書

都城島津伝承館

島津家から寄贈された史料を保存、展示する施設。1階の展示室のほか、2階には交流室を備え、歴史講座などに活用できます



自治区長、各種委員会委員決まる

地域協議会からの推薦を受け2月24日、市長が自治区長を任命しました。
また、2月15日の市議会臨時会で教育委員会委員や監査委員、公平委員会委員の各種委員会委員が選任されました。

自治区長



山之口町自治区長
轟木休五



高城町自治区長
黒川純一



山田町自治区長
蔵満 勇



高崎町自治区長
佐藤忠房

※4自治区長とも再任

各種委員会委員



教育委員長
小西宏子



教育委員長
職務代理者
星原千恵子



教育委員
堀内正太郎



教育委員
*瓦田節子



教育長
*酒匂 以しよがひ

- 監査委員
 - *宮原忠人
 - *東平要一
 - *永田浩一
- 公平委員会委員
 - 佐々木 健
 - 島田俊郎
 - *平原国男
 - (※は今回選任)

機構改革▼4月1日から新しい組織でスタート

市役所の組織が変わります

●問い合わせ 行政改革課 ☎23-17161

組織見直しのポイント

- 4月1日から、市役所の組織の一部を変更します。今回は、次の3つをポイントに重点を置き、組織の見直しを行いました。
- 市民の皆さんに分かりやすい組織
- 多様化する市民ニーズに的確に対応できる柔軟な組織
- 機動性に富み、効率的な行政運営ができる組織

主な変更内容

新設 農産園芸課（農政部） 都城島津邸（教育委員会）

国の農業政策方針の転換に迅速かつ柔軟に対応するため、農政部内の組織を再編し、新たに農産園芸課を設置します。

また、都城島津邸および島津家史料に関する展示や調査研究、保存修復活動などを行うため、教育委員会に都城島津邸を設置します。

統合 商工部内の課の統合

- ・農産園芸課（市役所東館4階）
農産・園芸の振興、畑地かんがい営農推進に関することなどを担当 ☎23-12425
- ・都城島津邸（早鈴町）
☎23-12116

導入 指定管理者制度の導入

まちづくり交付金対象事業の完了に伴い、中心市街地活性化室を商業観光課に統合します。

- ・公設地方卸売市場と老人ホーム霧峰園（山田町）の管理運営を指定管理者が行います。
- ・今後の施設の管理

公設地方卸売市場は農政課が、老人ホーム霧峰園は山田総合支所健康福祉課がそれぞれ担当します

新地域協議会委員

任期
平成22年2月17日
～
平成23年12月31日

合併後の旧4町で、それぞれの地域が抱える課題やその解決策について協議を行って、いる地域協議会。今回3期目となるそれぞれの地域協議会の委員に、新たに60人が選任されました。

地域協議会では、各総合支所の事務に関し、市長からの諮問を審議したり、総合計画の決定や変更について意見を求められたりします。地域のことで見解のある人は、気軽に近くの委員に相談ください。



山之口町地域協議会委員

(◎)会長・○副会長
公共的団体推薦委員

- 小山 稔 (山之口町自公連)
- 河野順子 (山之口町商工会)
- 仙臺 洋 (山之口町誘致工業会)
- 前田 宏 (高齢者クラブ連絡協議会)

- 坂元由美子 (元母子保健推進員)
- 原田利昭 (元山之口町教育委員)
- 木上 保 (山之口地区体育協会)
- 紺家紀宏 (元農業委員)
- 連城 守 (JA都城)
- 上森惇子 (JA都城)
- 野上羊一 (認定農業者協議会)

- 学識経験者委員
- ◎村岡純秋 (元山之口町収入役)
- 藏屋三郎 (花木地域自公連)
- 公募委員
- 稲田安万侶
- 永野栄蔵

●問い合わせ
山之口総合支所総務課
☎ 57-3111

高城町地域協議会委員

(◎)会長・○副会長
公共的団体推薦委員

- ◎石田 了 (高城地区自公連)
- 福嶋 茂 (高城地区自公連)
- 川島恭一 (高城地区自公連)
- 盛田春雄 (高城地区自公連)
- 黒木 繁 (高城地区自公連)
- 鶴田 勝 (高城町商工会)

- 黒原富士子 (まちづくり委員会)
- 上蘭和徳 (民生児童委員)
- 鳥越あき子 (JA都城)
- 岩屋ケ野重春 (認定農業者協議会)
- 飯盛由紀子 (農村女性アドバイザー)

- 学識経験者委員
- 永留理行 (元中学校長)
- 野村勝由 (元中学校長)
- 公募委員
- 野崎岩男
- 内山 榮

●問い合わせ
高城総合支所総務課
☎ 58-2311

山田町地域協議会委員

(◎)会長・○副会長
公共的団体推薦委員

- 段 修二 (山田地区自公連)
- 坂元洋一 (山田地区自公連)
- 日高晴久 (山田地区自公連)
- 紺谷肇一 (山田地区自公連)
- 中原三代子 (民生児童委員)
- 今城義隆 (山田町商工会)
- 木脇タカ子 (山田町商工会)
- 中島哲郎 (山田地区体育協会)
- 内山 晃 (高齢者クラブ連絡協議会)

- ◎戸越弘美 (農業委員)
- 藤井和也 (JA都城理事)
- 学識経験者委員
- ◎田村工美 (元山田町議会議員)
- 福島末吉 (元山田町議会議員)

- 公募委員
- 岩邊八郎
- 長友俊美

●問い合わせ
山田総合支所総務課
☎ 64-1111

高崎町地域協議会委員

(◎)会長・○副会長
公共的団体推薦委員

- ◎鶴田輝夫 (高崎地区社教連)
- 志戸幸紘 (高崎地区社教連)
- 有馬孝子 (高崎地区社教連)
- 石黒寅雄 (高崎地区社教連)
- 春村光行 (高崎地区自公連)
- 村橋宏昭 (高崎地区自公連)
- 段 秀敏 (高崎地区自公連)
- 眞方洋一 (高崎町商工会)
- 兒玉振一郎 (高崎町商工会)
- 薬師和敏 (JA都城)
- 岩崎政敏 (JA都城)

- 学識経験者委員
- 名頭園政利 (元高崎町職員)
- 田中節子 (元高崎町教育委員)
- 公募委員
- 平山浩一
- 谷口俊一

●問い合わせ
高崎総合支所総務課
☎ 62-1111

※自公連は、自治公民館連絡協議会、社教連は、社会教育関係団体等連絡協議会の略



新しくなった「地域福祉計画」の概要

安心して健康に暮らせる

地域社会を目指して

市民一人一人が住み慣れた地域で安心して暮らしたい、そうした願いをかなえるために策定された地域福祉計画。市では、合併前につくられた地域福祉計画の見直しを行い、新たな計画を策定しましたのでその概要をお知らせします。

●問い合わせ 福祉課

☎23-2980

計画見直しの背景

旧都城市と旧山田町で策定された地域福祉計画。合併により生活圏が拡大し新たなつながりも生まれたため、合併後、計画の見直しを行ってきました。

見直すに当たり、25歳を超える高齢化率や進展する核家族化など、新たな課題の解決策も求められました。

新たな地域福祉計画は、15の地区ごとに市民や福祉関係団体と協議を重ね、また、新たに制定された障害者自立支援法などにも対応した内容を盛り込みました。

計画のキーワード

① 協働による取り組み

地域福祉計画を推進するときには、市民の皆さんや福祉関係団体、社会福祉協議会、福祉事業所などと協働して取り組みます

② 15地区ごとの取り組み

15の地区公民館の区域ごとに計画を策定。地域の特色を生かした取り組みを進めます

③ 地域生活支援会議の開催

地域住民の悩みや困りごとの解決のために、関係機関などが協力して対応する生活支援会議を創設します



④ 要援護者への災害時の支援

台風などの災害時に支援を必要とする人たちに、それぞれの状況に応じた支援を行えるよう協議を進めていきます

の概要

人権擁護や地域福祉の推進に対する市民意識を高めるために、地域や小中学校における福祉教育を推進するとともに、人を思いやる心づくりを進めるための啓発を行います。

目標1

豊かな人と心をつくる

また、ボランティア活動に参加する人材など、地域内の人材活用を図るためのシステムを築きます。



福祉に関する相談機能の向上と相談機関の連携を推進し、総合相談体制の確立を図ります。また、福祉サービスの質の向上を図るなど、利用者支援や在宅サービスの充実を目指します。

目標2

まちのしくみをつくる

さらに、福祉関係のネットワークの整備を進め、地域の拠点となる自治公民館活動の活性化や市民活動の支援、日常における生活の知恵や伝統文化の継承にも取り組みます。

地域で活躍している人や施設などの地域資源を活用して、障がい者への就労支援のネットワークを築くとともに、共同募金などの有効活用を図ります。

目標3

人を生かす環境をつくる

また、安心・安全な地域をつくるために、支援を必要とする人たちへの災害時の防災体制の充実や避難支援、介護予防の取り組みなどを進めます。

子育て支援

児童手当から子ども手当に変わります！

子育て支援をより充実させるため、小学6年生までの子どもがいる家庭に支給していた児童手当に代わり、4月からは中学校卒業までの子どもがいる家庭に「子ども手当」を支給します。

●問い合わせ ともも課
☎23-2684

■今後の手続き

①現在、児童手当を

受給している場合

自動的に「子ども手当」に継続されるので、手続きは不要です

②現在、所得制限のため、

児童手当を受給していない場合

③新中学2・3年生のみがいる場合

②と同様の手続きが必要です

④現在、児童手当を受給中で、

新中学2・3年生がいる場合

ともも課の窓口「子ども手当増額改定請求書」の提出が必要です

※②、③、④に該当する世帯には、手続きに必要な書類を送付します

児童手当と子ども手当の違い

	児童手当 (平成22年3月まで)	子ども手当 (平成22年4月以降)
所得制限	あり	なし
対象年齢	小学校卒業まで (12歳到達後、最初の3月31日まで)	中学校卒業まで (15歳到達後、最初の3月31日まで)
1人当たりの手当額	・3歳未満と3人目以降は10,000円 ・3歳以上の第1・2子は5,000円	一律13,000円

なお、新規申請者には、2カ月の子ども手当を支給します。

子ども手当の最初の支給は6月ですが、これまで児童手当を受給していた世帯への支給金額には、児童手当と子ども手当が混在します。金額の内訳は、5月以降に送付する振込通知兼継続決定通知で確認ください。

■6月の支給金額

子ども手当は、これまでの児童手当と同様に、6・10・2月にそれぞれ直前の4カ月分をまとめて支給します。



～保健センターと多目的ホールを有する複合施設～

高崎福祉保健センターオープン！

●問い合わせ 高崎福祉保健センター ☎62-4411

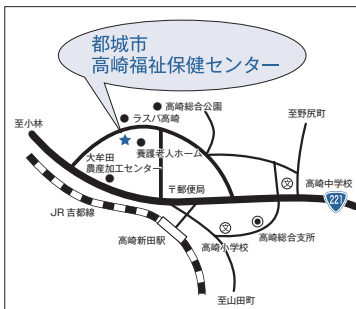
■利用案内

●申し込み

多目的ホールは、利用日の6カ月前から、研修室・調理実習室については、利用日の1カ月前から受け付けます。

●利用時間 9時～22時

●休館日 毎週月曜日および1月1日を除く年始年末(12月29日～1月3日)



■多目的ホール

音楽の発表会や講演会など、さまざまな催し物に対応可能
※293席(うち可動席258席)

■集団検診室・診察指導室

乳幼児などの健康診査、各種がん検診を実施

■調理実習室

調理実習や生涯学習活動などに利用可能
※オープンレンジ付き調理実習台6台あり

■研修室

大小2つの会議室があり、各種講習会などに利用可能



雇用奨励金事業が始まります

新卒者の就職率100%と新規1000人の雇用を目指して

世界的な景気減速の影響で、都城地域でも有効求人倍率は低迷を続けていて、就労したい人にとっては大変厳しい雇用状況が続いています。市では、1人でも多くの人の就職を応援するため、新たな景気雇用対策を実施します。

● 問い合わせ 工業振興課 ☎ 23-2753

事業所（主）の皆さんへ

1人の雇用につき15万円を支給するため、雇用の確保と拡大を図るため、次の2つの雇用奨励金事業を創設しました。

① 新卒100名雇用奨励金

中学校・高等学校・専門学校・短大・大学などを卒業した平成21年度の新卒者で、就職先が決まっていない人を雇用した事業所（主）に、1人当たり15万円の雇用奨励金を支給します。

② 新規1000人雇用奨励金

都城地域雇用創造協議会主催の地域雇用創造推進事業（パッケージ事業）で実施したメニューの受講生または市の認める職業訓練などの受講生を正規雇用した事業所（主）に、1人当たり15万円の雇用奨励金を支給します。

※パッケージ事業の受講生で、新たに起業し6カ月以上事業を継続した人にも、1人当たり15万円を支給します

雇用奨励金の支給条件

- ・ 1事業所当たり10人を限度とする
- ・ 事業所（主）は、雇用保険に加入していることおよび市税の滞納のないこと
- ・ 6カ月以上継続雇用（正規雇用のみ。アルバイト・パート雇用は対象外）し、雇用期間が定められていないこと
- ・ 市の補助金・一時金制度との重複請求は不可
- ・ 雇用日は、4月2日から9月1日までとする。ただし、4月2日に未就職者であっても、内定者や就職日待ちの人は対象外

雇用奨励金の申請の流れ

（4月2日～9月1日）

求職者を雇用



市工業振興課へ事前申請



市工業振興課に交付申請書を提出

※採用6カ月経過後に申請（期限は平成23年3月31日）



求職者の皆さんへ

都城地域の雇用環境の改善や雇用の拡大を図るため、都城地域雇用創造協議会では、就職などに役立つさまざまな地域雇用創造推進事業（パッケージ事業）を実施しています。

パッケージ事業のセミナーなどを受講した人が起業したり、企業などに採用されたりすると、雇用奨励金の対象となりますので、これから起業・就職を考えている人は、参加してみませんか。

パッケージ事業の研修内容

【求職者向け】

就職活動に役立つ実技研修から、農業・観光・設計・パソコン・フードビジネスなどの各分野での就職に役立つセミナーなど

【起業を考えている人向け】

益地の起業家育成セミナーなど
【企業向け】
企業経営などに役立つセミナーなど

● 問い合わせ 都城地域雇用創造協議会（市役所東館5階）

☎ 23-2412

平成22年度 市税などの納期限・口座振替日一覧表(普通徴収分)

月	種類	固定資産税	市県民税	国民健康保険税	後期高齢者医療保険料	介護保険料	軽自動車税
22年 4月	1期 4月30日(金)						
5月							1期 5月31日(月)
6月			1期 6月30日(水)	1期 6月30日(水)			
7月	2期 8月2日(月)			2期 8月2日(月)	1期 8月2日(月)	1期 8月2日(月)	
8月			2期 8月31日(火)	3期 8月31日(火)	2期 8月31日(火)	2期 8月31日(火)	
9月				4期 9月30日(木)	3期 9月30日(木)	3期 9月30日(木)	
10月			3期 11月1日(月)	5期 11月1日(月)	4期 11月1日(月)	4期 11月1日(月)	
11月				6期 11月30日(火)	5期 11月30日(火)	5期 11月30日(火)	
12月	3期 12月27日(月)			7期 12月27日(月)	6期 12月27日(月)	6期 12月27日(月)	
23年 1月			4期 1月31日(月)	8期 1月31日(月)	7期 1月31日(月)	7期 1月31日(月)	
2月	4期 2月28日(月)			9期 2月28日(月)	8期 2月28日(月)	8期 2月28日(月)	
3月				10期 3月31日(木)			

※「納期限」「口座振替日」は、納付月の末日(12月は12月27日)。ただし、納期限が土・日曜日、祝日の場合は、その翌日が納期限となります

切り取り線

◎納付場所

- 次の金融機関の窓口
- 宮崎銀行、鹿児島銀行、宮崎太陽銀行、南日本銀行、西日本シティ銀行、都城信用金庫、高鍋信用金庫、九州労働金庫、都城農業協同組合
- 沖縄県を除く九州管内の郵便局・ゆうちょ銀行(納期限後は納付できません)
- 全国のコンビニエンスストア

- (取扱期限後は納付できません。また、コンビニエンスストアでは、後期高齢者医療保険料については納付できません)
- 市役所、各総合支所、各地区市民センター

◎課税内容の問い合わせ

【市県民税・軽自動車税】

市民税課 ☎23-21123

【固定資産税】

資産税課 ☎23-21124

【国民健康保険税】

後期高齢者医療保険料 ☎23-26642

保険年金課 ☎23-26642

【介護保険料】

介護保険課 ☎23-2596

◎納付の問い合わせ

【市県民税・軽自動車税・固定資産税】

納税課 ☎23-21126

【国民健康保険税】

後期高齢者医療保険料 ☎23-7144

保険年金課 ☎23-7144

【介護保険料】

介護保険課 ☎23-2596

◎各総合支所の連絡先

- 山之口総合支所 ☎57-3111
- 高城総合支所 ☎58-2311
- 山田総合支所 ☎64-1111
- 高崎総合支所 ☎62-1111

税・保険料の納付には、口座振替が便利です

口座振替の申し込みは、金融機関の窓口で預金通帳と届け出印および納税(納付)通知書を持参し、備え付けの申込書に必要事項を記入の上、申し込んでください。

※振り替え開始は申し込み月の翌月からとなりますが、月末近くに申し込むと、翌々月からの振り替えとなります場合があります

子どもによる子どものためのお祭り

都城市子どもフェスティバル

小学5・6年生の子どもたちが企画から運営までのすべてを行った子どもフェスティバルが2月21日、ウエルネス交流プラザで開催されました。会場には、お化け屋敷やミニボーリング場、工作コーナーなどを設置。訪れた約1,500人の家族連れらは、趣向を凝らした手作りのお祭りを満喫していました。運営を手伝った市ジュニアリーダークラブ蒲公英の鳥越健太さん（丸谷町）は「多くの人に来てもらい、企画した子どもたちもほっとしたと思う」とイベントの成功を喜んでいました。



県内初の本格的家族湯が完成

かかしの里ゆぽづ家族湯オープン

山田町のかかしの里ゆぽづに家族湯が完成し2月26日、竣工式典が行われました。家族とのだんらんや介助が必要な人たちにも温泉を楽しんでもらおうと造られた家族湯。式典で長峯市長が「年間50万人の温泉客でにぎわう観光スポット。新たに家族湯が加わり多くの市民に楽しんでほしい」と完成を祝いました。オープン初日の3月1日には、完成を待ちわびた入浴客らが、さまざまな形の石風呂や坪庭など、12部屋すべてが趣の違う家族湯のすべすべした泉質を満喫していました。



いつまでも自分が輝くために

都城市生涯学習フェスティバル

日ごろの学習の成果を発表する生涯学習フェスティバルが2月27日と28日の2日間、ウエルネス交流プラザで開催されました。会場では、ちぎり絵やフラワーアレンジメントなど約750点の作品展示のほか、歌や踊りなどのステージ発表、ヨガの1日体験教室などが行われ、両日とも多くの人出でにぎわいました。今回初めて作品を出展した荷方美智子さん（一万城町）は「多くの人に見てもらい自信がついたので、これからも作品づくりを続けていきたい」と意気込んでいました。



お気に入りの本をいっぱい抱え

図書館まつり

読書に親んでもらおうと図書館まつりが2月28日、コミュニティセンターと図書館で行われました。恒例の図書ふれあいひろばには、市民から寄贈された児童図書や単行本など、約9,000冊を準備。家庭で不要となった本が希望者に配付され、詰め掛けた来場者は、自分が気になった本を一冊一冊手に取り確かめていました。西村幸子さん（大王町）は「旅行しながら、写真を撮るのが趣味で、その参考になる本がないか探しに来ました」と美術関係図書を何冊も抱えていました。





新鮮な春の味覚に舌鼓

高崎いちご祭り

高崎いちご祭りが2月28日、高崎総合公園大駐車場で開催されました。祭り前日の夜に収穫した新鮮なイチゴ「さがほのか」が市価の2割以上安く販売されるとあって、会場には早朝から家族連れなど約4,000人が来場。イチゴを使った大福やケーキ、地元で採れた農産物の販売なども行われ、買い物客は目当ての品物を求めて長い行列を作っていました。毎年訪れている長友怜音君（郡元町）は「イチゴがたくさん食べられるこの祭りが大好き」と満面の笑顔を浮かべていました。



住民による自主的なまちづくりがスタート

祝吉地区まちづくり協議会設立宣言式

住民が知恵を絞り地域を元気にしていこうと、新たなまちづくりへの取り組みが市内の6地区でスタート。そのうち、祝吉地区では3月5日、地元の地区公民館でまちづくり協議会設立宣言式が行われました。式典で、準備会議の立山静夫議長が「高齢者が安心して暮らし、子どもが元気で、心の通い合うまちにしましょう」と呼び掛けました。また、地元小中学生らが、未来の展望についてビデオ文を参加者全員で唱和し、まちづくりへの思いを新たにしました。



たくさんのお別れをありがとう

四家小学校閉校式

四家小学校で3月7日、閉校式が行われました。これまでに2,129人を送り出した同校ですが、児童の減少に伴い閉校が決まったもので在校生や地区住民、卒業生ら476人が参加。運動会などの思い出を発表したり、参加者全員で校歌を歌ったりして100年の歴史を刻んだ四家小との別れを惜しんでいました。井之上大和くん（6年）は「廃校になるのは寂しい。だけど4月からは中学生になるので新たな気持ちで頑張りたい」と新生活に夢を膨らませていました。



共に手をつなぎ、共に歩もう！

みやこんじょ福祉まつり2010

みやこんじょ福祉まつりが3月14日、ウエルネス交流プラザを主会場に開催されました。まつりを通して福祉について考えてもらおうと、実行委員会が企画。さまざまな団体による歌や踊りの披露や出店のほか、点字などの体験コーナーも設けられ、多くの人が楽しみました。弟と一緒に点字名刺づくりを体験した上柳道歩さん（西小3年）は「このまつりで点字を初めて知りました。自分の名刺が点字できれいに作れて楽しかったです」と出来栄に満足していました。



人の風景



関之尾滝の魅力を伝える

関之尾むかえびとの会会長

おくだ
まさあき
奥田 正明さん

日 本の滝100選に選ばれている関之尾滝の魅力を多くの人に知ってもらおうと活動している関之尾むかえびと。その会の会長が奥田正明さん（69歳・大王町）です。

平成23年3月の九州新幹線鹿児島ルート全線開通を視野に「観光の目玉となるものをつくり、都城の魅力を発信しよう」と平成21年3月に会員を募集し、同年5月から活動をスター

トしました。会が発足して、1年弱。その間に案内した観光客は、1万人以上にも上り、会員は毎日のように関之尾むかえびとの法被を着込み、観光バスなどで訪れた人に関之尾の魅力をアピールしています。

関之尾むかえびとの名付け親でもある奥田さん。ヒントとなったのはアカデミー賞外国語映画賞を受賞した「おくりびと」。「名前の雰囲気もあるし、

これはいい」とそれをもじって「むかえびと」と名付け、会で提案したところ決定となりました。訪れた人たちをおもてなしの心で温かく迎え入れていこうという願いも込めた名前です。

発足当時は18人でしたが、現在は11人がボランティアで活動中。「内容を理解し、関之尾滝と一緒にPRしてくれる人を」と会の仲間を募集しています。「お客さんに関之尾の魅力や関

之尾にまつわる言い伝えを紹介することで、喜んでもらえる。

そして、訪れたいろいろな地域の人と話せるのが楽しい」と活動の魅力を話す奥田さん。

将来は、「認定に向けて取り組んでいるジオパークや都城島津邸などの地域資源と連携して、地域を盛り上げたい」とますます意気盛んです。

都城讚歌



【星月夜】

平良 一巳さん

滋賀県彦根市の街頭に、私の作品「さかな釣りをする少年」「たけうまにのった少年」「かざ車をもつ少女」があります。

川での水遊び・魚釣り・水草の中を通りぬける光・冷たさ・太陽の温かさ・霧島おろしの風・田んぼの天然スケート場・分厚い霜柱・友達（なぜか子どもの姿のまま）・遊び疲れのけだるさ・自転車であぜ道を走ったときのゴロゴロガタガタという振動など、五感を奮い立たせるす

平良一巳（たいらかずみ）

プロフィール

昭和28年生まれ。金属造形作家。昭和50年に工房「佐波理」を設立し、銅やステンレスを材料とした作品を造形。

べてが都城のやんちゃな子どもころの時間にあります。この宝物がなければ作品は作れなかつたでしょう。

お金では得ることができない宝物、それはほかにありません。都城の「言葉」です。「魂葉」といつてもいいかも知れない。言葉は「魂葉」、魂、歴史や地域が積み上げた文化です。自分の中の一部であり他者へのつながり、温かさ、長い年月の結晶。帰省するたびに、降り注ぐ星の光に心を奪われ、さまざまな思いが作品を生み出す力になっています。



学校へ行こう

「元気いっぱい 有水っ子」

- 6年 上西窪 遥菜さん
- 6年 白谷 和香奈さん
- 6年 井手上ひかるさん



有水小学校は、花がいっぱいでたくさん自然に囲まれています。学校から見える高千穂峰の姿は、とても美しいです。全校児童は107人で、昼休みは学年関係なく、だれとでも仲良く遊び、みんな元気いっぱいです。

私たち5・6年生は、毎朝ボランティア活動を行っています。ごみのある所を見つけては、進んできれいにしています。

有水小の自慢は、静かに掃除ができることです。掃除始めのチャイムが鳴ると、整列して目を閉じます。学校全体がチャイムとともに静かになるので、「掃除を頑張るぞ」という気持ちになります。掃除中には、話

し声は聞こえません。

また、「鉦踊り」という郷土芸能があります。代々、5・6年生を中心に受け継がれ、毎年神社に奉納したり、運動会で披露したりしています。

有水小の合言葉は、「元気・根気・みんな好き・あいさつ・返事」です。そして、いつでも笑顔で生活しようと心掛けています。これらの合言葉の下、みんなで協力して自慢できる学校になるように、私たち6年生はこれからも頑張っていきたいと思えます。



◎学校のシンボル
「大きなイチヨウの木」

運動場にあるこの木は、秋になると黄金色に変わります。葉が舞い散るときは特に美しく、子どもたちは大喜びです。



募 集

市長とハートフルランチ

参加グループ

市長との昼食会に参加するグループ、団体を募集します。

●対象 市内在住の人で、サークル、職場仲間、友人、近所仲間など、8人～11人までのグループ

●時間 平日の12時～12時50分

●場所 市長室

●費用 1人500円(弁当代)

●申込方法 申込書および参加者名簿を会食希望日の1カ月前までに秘書広報課に提出

※申込書は秘書広報課、市役所市民相談室、各総合支所、各地区市民センター、各地区公民館のほか、ホームページからもダウンロードできます

☎ 秘書広報課 23-3174

勤労青少年ホーム カレッジピア

若者同士の交流の場となるクラブ活動です。

●対象 市内に居住または勤務する、39歳以下で未婚の人

●期間 平成23年3月末まで

●内容 フラワーアレンジメント、

英会話、料理、ペン習字・書道、着付け、リズムエクササイズ、ヨガ、ミニバレー、ミニテニス、バレーボール、卓球、ゴルフ(選択制複数可)

●参加費 2,000円(入会金)

※講師料・材料費が別途必要なクラブあり

●入会方法 5月12日(水)、19時30分から中央公民館で開催するカレッジピア開校式に参加

●申込 生涯学習課 ☎23-9545



催 し

県民総合スポーツ祭都城予選 〔ソフトテニス〕

●日時 4月11日(日) 9時～

●場所 都城運動公園庭球場

●申込 4月8日(木)までに電話またはファックスで申し込み ☎26-3369 Fax 26-5850 (渋田)

〔卓球〕

●日時 4月18日(日) 8時30分～

●場所 都城運動公園体育館

●申込 当日会場で受け付け ☎090-17477-3452 (上丸)

〔ラグビーフットボール〕

●日時 4月18日(日) 10時～

●場所 母智丘公園多目的広場

●申込 4月17日(土)までに ☎090-8354-4859 (松田)

〔クレー射撃〕

●日時 5月16日(日) 9時～

●場所 日南上村クレー射撃場

●申込 5月16日(日)までに ☎080-5272-3522 (水久保)

〔ソフトボール〕

●日時 4月25日(日) 8時～

●場所 母智丘公園多目的広場

●申込 4月21日(水)の監督会議で申し込み ☎090-2096-8247 (釘崎)

〔ベタンク〕

●日時 4月29日(木) 9時～

●場所 ふれあい平山ベタンク広場

●申込 4月19日(月)までに電話またはファックスで ☎Fax 38-4531 (平山)

薬用植物をたずねて

●日程 5月16日(日)

●場所 御池地区

●定員 150人(先着順)

●参加費 500円(昼食・飲料水は各自持参)

●申込 5月7日(金)までに、はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、集合場所(都城・宮崎・小林のいずれか)を明記して、(社)都市北諸郡薬剤師会(〒885-0019 祝吉一丁目2-17 ☎25-2455)まで。なお、詳細を参加申込者に後日郵送しますので、連名の場合も各自の住所を明記して下さい



アルティメット&アメリカ風バーベキュー

「アルティメット」とはアメリカ発祥の「フライングディスク（円盤型の遊具）」を使ったスポーツで、5人1組で行います。

チームでも個人でも申し込み可能です。気楽な雰囲気です。アルティメットをした後は、ハンバーガーやホットドッグを食べて交流しましょう。

※雨天時は室内でゲームを行います

●日時 5月30日(日) 10時～14時
(9時30分受付)

●場所 高城観音池公園自由広場

●対象者 小学生～一般市民(ただし、小学生は保護者同伴)

●定員 30人(先着順)

●参加料 MIA会員1,000円
MIA非会員1,300円
(小学生は700円)

●申問 電話、ファクス、Eメールで
都城国際交流協会事務局

☎ 23-2295 Fax 23-3223
mia@city.miyakonono.miyazaki.jp

島津の歴史をめぐる

ウォーキング大会(無料)

●日時 4月25日(日)

集合:9時 出発:9時30分

●集合場所 歴史資料館駐車場

●コース 歴史資料館～島津邸往復
(6キロ)

●定員 200人(先着順)

●持参するもの タオル、飲料水、帽子、健康保険証(写し)

※雨天(小雨)の場合は中止します
●申問 健康課 ☎ 23-2765



講座・教室

中国語講座

●日程 5月11日(火)～7月13日(火)の
毎週火曜日 19時～20時30分

●場所 中央公民館視聴覚室

●対象 今まで中国語を勉強したことのない人で中国語に関心のある人

●定員 20人(先着順)

●受講料 2,500円(テキスト代含む。MIA会員は2,000円)
※前納一括制

●申問 電話、ファクス、Eメールで
都城国際交流協会事務局

☎ 23-2295 Fax 23-3223
mia@city.miyakonono.miyazaki.jp

初心者向け

外国人のための日本語講座

日本語を勉強したい人のための講座です。知り合いの外国人に知らせてください。

●日程 5月7日(金)～7月30日(金)の
毎週火・金曜日(6月15日(火)、18日
(金)は休み) 13時30分～15時30分

●場所 中央公民館

●受講料 1,000円(テキスト・資料代)

●定員 15人(先着順)

●申問 電話、ファクス、Eメールで
都城国際交流協会事務局

☎ 23-2295 Fax 23-3223
mia@city.miyakonono.miyazaki.jp

健康教室100回記念

健やかな毎日のために(無料)

●日時 5月22日(土) 14時～

●会場 総合文化ホール

●内容 記念講演、コンサート

●申問 電話、ファクスで三州病院
☎ 22-0230 Fax 22-0309

陸上競技審判員講習会

●日時 講義 4月17日(土) 17時～
実技 4月18日(日) 9時～

●会場 講義 妻ヶ丘地区公民館
実技 都城運動公園陸上競技場

●対象 新規に審判員資格を取得したい人(競技歴は問いません)、公認審判員の人、競技者として日本陸連登録を希望する人

●受講料 無料

※登録料3,000円程度必要

●申問 陸上競技協会事務局
☎ 26-4510(夜間)
mac3550@arrow.ocn.ne.jp



講座・教室

日本語ボランティア養成講座(無料)

外国人に日本語を教えるための基礎的な講座を開催します。外国語の語学力は問いません。

●**対象** 外国人に日本語を指導することに興味のある人(講座終了後は、日本語ボランティアとして外国人の日本語学習の支援をお願いする予定です)

●**日程** 5月7日(金)～7月30日(金)の毎週金曜日(6月18日(金)は休み)

10時～11時30分

●**場所** 中央公民館

●**定員** 10人(先着順)

●**申請** 生活文化課 ☎23-22295

Fax 23-32223

intl@city.miyakononoji.niyazaki.jp

きらり体験教室

5人以上で開催。応募者多数の場合抽選。

【社交ダンス】

●**日程** 5月10日(月)・24日(月)

14時～16時 全2回

●**場所** 中央公民館

●**費用** 1,000円

●**申請** 4月27日(火)までにきらりネット都城 ☎23-4080

市民のための健康講座(無料)

健やかに生きる

●**日時** 4月23日(金)
14時～15時30分

●**場所** 国立病院機構都城病院 教育研修棟(祝吉町)

●**内容** 小柳左門院長による講演「胸が痛いとき、苦しいとき」「みんなでお歌おう」

●**定員** 先着80人(申し込み不要)

●**問** 国立病院機構都城病院 ☎23-4111

高齢者趣味の教室

●**対象** 満65歳以上の人

※定員を超えた場合は抽選

●**教室名・定員・開講日など**

パソコン	定員15人
第2水曜日	5月12日(水)開講
書道	定員20人
第1・3月曜日	5月17日(月)開講
園芸	定員20人
第3火曜日	5月18日(火)開講
ちぎり絵	定員20人
第1・3水曜日	5月19日(水)開講
民謡	定員20人
第1・3木曜日	5月20日(木)開講
英会話	定員20人
第2・4水曜日	5月26日(水)開講
舞踊	定員20人
第2・4木曜日	5月27日(木)開講
料理	定員20人
第2・4金曜日	5月28日(金)開講

●**受講料** 無料(材料代などは除く)

●**申し込み** 4月21日(水)までに直接総合福祉会館で申し込んでください

●**その他** 今までに受講した教室は受講できません

●**問** 総合福祉会館 ☎23-5159

点訳・音訳ボランティア養成講座

●**対象** 市内・三股町在住の18～65歳の人で講座修了後に点訳や音訳のボランティアとして活動できる人

●**期間** 5月12日(水)～23年3月9日(水)

●**【点訳】** 第2・4水曜日
10時～12時

●**【音訳】** 水曜日(第3水曜日を除く)
13時30分～15時30分

●**場所** 総合社会福祉センター

●**定員** 各15人

●**教材費** 点訳 1,200円
音訳 600円

●**申請** 5月7日(金)までに点字図書館

☎26-1948

よか・余暇・楽習ネットワーク事業

●**【スペイン語教室】**
●**日時** 毎月第1・3火曜日
10時～12時

●**場所** コミュニティセンター

●**学習料** 1回500円～750円
(人数によって変わります)

※5人以上で開催します。教材費・冷暖房費などは別途必要です

●**申請** きらりネット都城 ☎23-4080



みやざき農業実践塾

【経営実践コース】

新たに農業を始める人で県内で就農を目指す、おおむね55歳未満の者を対象に1年間または半年間、農業大学のほ場などを利用して、就農に必要な野菜、花き栽培についての実践的な知識、技術を習得します。

●期間

7月5日(月)～23年6月17日(金)(長期)

7月5日(月)～23年1月21日(金)(中期)

●研修費 2万4,000円(長期)

1万2,000円(中期)

●定員 25人程度

●申込方法 4月30日(金)までに入塾申込書、研修希望内容書に写真(縦3センチ×横2・4センチ)と就農希望市町村の意見を付けて県立農業大学校長に提出

※就農希望市町村が未定の人は県新規就農相談センターの意見を付けてください

【基礎体験コース】

将来県内での就農を考えている人を対象に、インターネットなどを活用し、農業の基礎について学びます。

●期間 6月21日(月)から1年間

●研修費 2,000円

●申込方法 4月30日(金)までに申し込み用紙に必要事項を記入の上、県立農業大学校へEメールまたは郵送、ファクスで申し込んでください

●申問 県立農業大学校(〒884-0005 児湯郡高鍋町持田5733)

☎0983-23-7447

Fax 0983-21-1744

nogyo-daigaku@pref.miyazaki.lg.jp

小型移動式クレーン運転技能講習

●日程 4月22日(木)～25日(日)

9時～17時

●場所

総合福祉会館

実技 吉原建設(株)仮設機材部(都北町)

●対象・定員 18歳以上の人 80人

●受講料 2万9,000円

免除者は2万7,000円

テキスト代 1,500円(税込み)

●申問 (社)宮崎県労働基準協会都城支部 ☎24-5603

平成22年度(前期)

親子のスポーツ教室

元気で、のびのびとした子どもの育成と親子のきずなの強化、さらに親同士のコミュニケーションの場を提供することを目的とします。

●日時 5月12日(水)～7月14日(水) 毎週水曜日 10時～12時

●場所 早水公園体育文化センター

●対象 市内在住で、今年度中に3歳または4歳になる子どもとその保護者

●定員 40組(先着順)

●内容 体操、ボール運動、リズムダンス、トランプリン、レク・ゲームほか

●費用 1組3,000円(スポーツ保険料を含む。子どもが2人参加の場合は、4,000円)

※入会申し込み後キャンセルした場合、保険料のみ頂きます

●申問 4月16日(金)までに電話(9時～17時までの間)またはファクス(住所、氏名、郵便番号を明記)で都城地区施設協会

☎24-6454 Fax 24-6460

後日、正式な申込用紙を送付します

都城歴史観光ガイド養成講座

都城の歴史や文化の魅力を観光客に説明する人を養成するための講座です。定員になり次第締め切ります。

●日程 5月～10月の第2・4木曜日 10時～12時 全12回

●場所 都城島津伝承館ほか

●定員 30人

●募集期間 4月15日(木)から募集人数に達するまで

●受講費用 1,000円

●申問 NPO法人 都城歴史と文化のまちづくり会議 ☎23-11968

または090-2397-3125



講座・教室

パパママ教室

- **対象** 妊娠中の人とその家族
- **日時** 4月18日(日) 9時30分～
- **場所** 市民健康センター
(市役所地下1階)
- **内容** 赤ちゃんのお風呂の入れ方実習、パパの妊婦疑似体験など
- **定員** 12組 ※要申し込み
- **申問** こども課 ☎23-2684



相談

行政相談

- **日時** 4月15日(木) 9時～12時
- **場所** 中央公民館
- **申問** 秘書広報課 ☎23-3174

司法書士総合相談センターみやこのじょう 法律無料相談

- **日時** 4月21日(水) 18時～21時
- **場所** コミュニティセンター
- **内容** 多重債務、サラ金関係、金銭貸借など
- **定員** 12人程度 ※要予約
- **申問** 宮崎県司法書士協会都城支部
☎25-3240

こころの健康相談 (無料)

精神科の病気、心の健康に関する問題など精神保健一般に関することや不眠、抑うつ、アルコール依存、薬物問題、そのほかの依存に関する相談に精神科の医師が応じます。

- **日時** 4月15日(木) 13時30分～16時
- **場所** 都城保健所
- **申問** 前日までに都城保健所疾病対策担当 (☎23-4504) へ申し込んでください

赤ちゃん健康相談 (無料)

身体測定や、保健師・栄養士による育児相談を行います。

- **対象** 1カ月～1歳未満
- **日程・場所**

4/16(金)	13時30分～14時
山田総合福祉センター(けねじゅ苑)	
4/19(月)	13時30分～14時30分
市民健康センター(市役所地下1階)	
- **申問** ※母子健康手帳、バスタオル持参
こども課 ☎23-2684

女性相談員による

女性総合相談 (無料)

- **電話・面接相談** 毎週月～金曜日 10時～16時
- **専門相談** 女性カウンセラー、女性弁護士が相談に応じます
- **申問** ◎こころの相談
4月21日(水) 14時～16時

◎法律相談

4月27日(火) 13時～16時
※専門相談および面接相談は事前の予約が必要です。電話相談は随時受け付けます。相談に関する秘密は守ります

- **場所** 男女共同参画センター
(市役所東館2階)
- **相談専用電話** ☎23-7157

DV被害者の電話相談

女性ホットライン・くすのき

レイディースペースくすのきでは、配偶者や恋人からの暴力に関する電話相談窓口を設置しています。

- **相談日時** 毎週土曜日 14時～16時
- **電話相談** ☎36-0740

健康相談会 (無料)

アスベスト(建築関連、解体)・じん肺(炭鉱やトンネル工事)・振動病(振動工具使用)・騒音性難聴(激しい騒音現場)などの労災職業病で悩んでいる人に対し、健康相談会を行います。気軽に相談ください。

- **日時** 4月17日(土) 13時～16時
- **場所** ラスパタかざき温水プール 研修室
- **申問** ※事前申込み不要
建交労宮崎農林支部
☎0985-82-3905



消費生活センター

多重債務や悪質商法など、消費生活に関する相談を受け付けます。

●電話・面接相談

毎週月～金曜日 9時～16時

●弁護士法律相談 4月16日(金)

13時30分～16時30分

※弁護士相談は事前の予約が必要

●場所 消費生活センター

(市役所東館2階)

●相談専用電話 ☎23-7154



お知らせ

重度障害者タクシー等利用券

●対象 市内に居住し、次のいずれかに該当する人

①身体障害者手帳を持つ視覚障がい

1～2級、または肢体不自由1～

2級(2級は下肢、体幹、運動障

がいのみ)の人

②療育手帳を持つ知的障がいAの人

③精神保健福祉手帳を持つ精神障

がい1級の人

●有効期間 4月1日～23年3月31

日

●交付場所 福祉課、または各総合

支所健康福祉課

※手続きには①～③のいずれかの手

帳および印鑑が必要です

問 福祉課 ☎23-2980

都城市の環境を考える会

市の環境問題について話し合い、その改善策を市民の立場で検討してもらいます。なお、検討結果については、現在策定中の「環境基本計画」に反映します。

●定員 15人程度(先着順)

●日時 第1回目 4月21日(水)

第2回目 5月19日(水)

第3回目 6月9日(水)

各回とも14時～16時

●申請 環境政策課 ☎23-2130

平成22年度

スポーツ少年団登録説明会

登録予定のスポーツ少年団を対象に登録説明会を実施します。

●日時 4月19日(月) 19時～20時30分

●場所 高城生涯学習センター

●対象地区 高城、山之口、山田、高崎、志和池、沖水地区

●日時 4月20日(火) 19時～20時30分

●場所 中央公民館大集会室

●対象地区 姫城、小松原、妻ヶ丘、祝吉、五十市、横市、中郷、庄内、西岳地区

※前年度登録しているスポーツ少年

団には、登録用紙を送付していま

す。記入の上、持参ください。

新規登録のスポーツ少年団につい

ては、問い合わせください

問 スポーツ振興課

☎23-9546

子育て支援センター行事予定

●施設名・日時・行事名

都城市子育て支援センター

☎22-1659

4月12日(月) 10時～「いちごクラ

ブ」対象…2歳以上の親子

4月19日(月) 13時30分～「赤ちゃん

サロン」対象…1歳以下の親子

山之口子育て支援センター

☎57-13298

4月6日(火) 10時30分～

「公園で遊ぼう」

4月13日(火) 10時30分～「散歩の日」

4月21日(水) 10時30分～

「ミニトマト苗植え」

5月7日(金) 10時～「ちびっこひろば」

山田子育て支援センター

☎64-13171

4月15日(木) 10時～「にこにこ教室」

4月22日(木) 10時～「お花見散歩」

※ほかにもさまざまな行事がありま

す。詳しくは、各子育て支援セン

ターに問い合わせください

資源再利用補助金

廃品回収により指定の資源回収業

者に売却した量に応じて、補助金を

支給します。

対象団体は営利を目的としない団

体(婦人会、PTAなど)で、補助

対象品目は家庭から排出された資源

ごみに限ります。

詳しい手続きの方法については環

境政策課まで連絡ください。

問 環境政策課 ☎23-2130



お知らせ

まちづくり交付金 事後評価の公表

4月1日～23年3月31日の期間、市ホームページで公表します。また、都市計画課（市役所3階）でも閲覧できます。

問 都市計画課 ☎23-2762
http://www.city.miyakonojo.miyazaki.jp

芸術・文化事業補助金

● 交付対象者 芸術・文化活動を目的とし、構成員の過半数が市内在住で主に市内を活動の拠点としている団体

● 補助対象事業

- ① 芸術・文化を担う人材を育成する事業
 - ② 芸術・文化の研究調査活動事業
 - ③ 芸術・文化活動の成果を発表する事業
 - ④ 芸術家や実演団体を招いて鑑賞したり、優れた芸術作品を鑑賞したりする事業
 - ⑤ 文化活動のレベルアップのために、外部から講師や指導者を招く事業
- ※学校、企業などが行うもの、教授、教室などが行うけいこ

休日急病診療機関

● 診療時間 9時～18時
※ 歯科は17時まで



みやざき医療ナビ

月日	医療機関名	電話番号
4/18 (日)	坂元医院 (内・胃)	22-0360
	児玉小児科 (小)	25-5570
	大橋クリニック (内・消・リハ)	37-0539
	西平外科 (外・胃)	25-5551
	酒井皮膚科 (皮)	25-5322
	岩下耳鼻咽喉科 (耳鼻)	51-1187
4/25 (日)	さいとう歯科	26-8148
	柳田病院 (小・内)	22-4862
	下長飯クリニック (外・内)	39-0800
	瀬ノ口内科 (内)	25-7780
	よしかわクリニック (麻・整・内)	23-9384
	山下医院 (胃・外)	52-1348
4/29 (木)	丸田病院 (産・婦)	23-7060
	タケザキ歯科	23-9012
	柏村内科 (内・消・循・呼)	22-2616
	黒松病院 (内)	38-1120
	海老原内科 (内・小)	64-1211
	福島外科 (外・胃)	38-1633
	横山病院 (泌)	22-2806
	ふたみ眼科 (眼)	38-5532
武田歯科医院	23-8238	

※ 診療機関は変更することがあります
詳しくは、テレホンサービス（医師会 ☎23-5555、歯科医師会 ☎25-4100）で確認してください

◎ みやざき医療ナビもご利用ください
http://www.e-navi.pref.miyazaki.lg.jp

● 休日当番薬局

4/18 (日)	かじや牟田町、ふれあい庄内 きたはら、ひむか三股
4/25 (日)	東町、そうごう都原、エイト、 前田町椎の木
4/29 (木)	調剤日研、都北町

◎ みやざき医療ナビもご利用ください
http://www.e-navi.pref.miyazaki.lg.jp

と、習いごとの発表会などについて、補助の対象としない

● 対象期間 4月1日～23年3月31日

● 申請 5月14日(金)までに所定の用紙に記入の上、生活文化課（☎23-2132）

※ 詳細（申請書類および報告書類の様式など）は、市ホームページをご覧ください

春の全国交通安全運動

● 運動の期間 4月6日(火)～15日(木)
交通事故ゼロを目指す日 4月10日(土)

● 宮崎県の年間運動

・ 上げてげ運転追放運動
・ ストップ！ 脇見 ぼんやり運転

● 運動の基本

・ 子どもと高齢者の交通事故防止

● 運動の重点

・ すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

・ 自転車の安全利用の推進

・ 飲酒運転の根絶

・ 交差点マナーアップの推進

・ セーフティエコドライブの推進

● 生活文化課 ☎23-7183

● 非自発的離職者に対する

国民健康保険税軽減

平成22年4月から、次のすべてに該当する人は、本人の給与所得に限り、7割軽減して国民健康保険税が計算されます。

● 対象

- ① 離職日時点で65歳未満の人
- ② 公共職業安定所において雇用保険の受給手続きを済ませた人

で、雇用保険の特定受給資格者

もしくは、特定理由離職者と判断された人（雇用保険受給資格者証の離職理由コードが11・12・21・22・23・31・32・33・34の人）

③ 雇用保険受給資格者証の離職年月日が21年3月31日以降の人

● 手続きについては申請が必要です。

受けるためには申請が必要で、手続きの際は、雇用保険受給資格者証および世帯主の印鑑を持参してください

● 申請 保険年金課 ☎23-2642

勤労者会館の閉館について

勤労者会館は、3月31日(水)をもって閉館しましたので、お知らせします。

● 工業振興課 ☎23-2753



申は申し込み先、問は問い合わせ先の略です。



環霧情報

ハーブ祭inのじり

●日時 4月25日(日) 10時～16時

●場所 葉草地域作物センター

道の駅ゆーぼるのじり

●内容 ハーブテイの試飲、菓膳スープレの振る舞いなど

●問 小林市野尻庁舎地域振興課
☎0984-44-11100

和気公園藤まつり

●日時 4月17日(土)・18日(日)

10時～

●場所 霧島市立和気公園

(霧島市牧園町下中津川)

●内容 開花式典、霧島九面太鼓、郷土芸能棒踊りなど

●入園料 一般300円(小学生以下と障害者手帳持参の人は無料)

※団体入園料250円(10人以上)

●問 同実行委員会事務局
☎0995-54-6410

火山の研究に関する講演会

火山研究を行う国際学会の研究集会・野外集会(アクティブテフラ九州2010)の霧島

市での開催に先駆け、火山の活動と自然や人類との関わりなどを内容とする講演会を開催します。

●日時 5月9日(日) 13時～

●場所 国分シビックセンター

●問 住所、氏名を電話、ファクス、郵送のいずれかで霧島市

企画政策課霧島ジオパーク推進室(〒899-4394 霧島市国

分中央三丁目45-1)

☎0995-64-0936
Fax 0995-47-2522

神武の里

●日程 5月29日(土)・30日(日)

●受付 5月29日(土) 14時～

●場所 皇子原公園

●コース 坂本龍馬旅紀行コース(霧島東神社↓二子石↓高千穂峰↓御鉢↓高千穂河原↓矢岳登山口)

●霧島の大自然学習コース(矢岳登山口↓高千穂河原↓矢岳登山口)

●参加費 温泉宿泊1万円

●問 同実行委員会
☎0984-42-2111



ジオパーク発掘調査隊

今回は、曾於市の「悠久の森」とこの地域で緑化活動を行っている「もみじの森の会」を紹介いたします。

悠久の森

悠久の森は、素晴らしい自然、文化歴史遺産を誇るエリアとして「全国遊歩百選」に選ばれました。この森は清流の森大川原峡キャンプ場の上流部にあたり澄みきった溪流と樹々のたたずまいが美しい森です。

この森を守るため、「曾於市悠久の森条例」を制定し、面積約70畝の内36・3畝を永久に伐採しない森林に指定して、豊かな自然環境の保全を図り適確な維持管理の下、自然と人間が共生する環境づくりを行っています。

もみじの森の会の活動

この会は、モミジの苗を育てる里親制度を発足させて地域の緑化活動を実践しています。里親はモミジを育てながら季節を感じ、育てた苗を悠久の森に植えることで、自分たちで森を育てることや自然環境に触れ、自然の大切さを理解してもらう活動を行っています。

●問 曾於市財部支所産業振興課
☎72-0938



【写真】

- ①もみじの森の会植樹祭
- ②悠久の森ウォーキング

図書館だより

図書館での読み聞かせ

都城 おはなしの部屋“そらまめ”
●絵本の読み聞かせ（定員20人程度）
4月22日（木） 11:00～11:30

本とお話の会

●日時 5月8日（土） 14:30～
●内容 まほうにかけられたおうじょ（ドイツの昔話）

高城 ペンギン会の読み聞かせ

●日時 4月17日（土） 10:00～
おはなしトントン
●日時 4月25日（日） 11:00～

4/16 ▶ 5/15

●問い合わせ

都城市立図書館 ☎ 22-0239

高城図書館 ☎ 58-4224



都城市立図書館

休館日：4月19日・26日・29日、5月3日・4日・6日・10日・13日／開館時間：9:30～18:50

高城図書館

休館日：4月18日・20日・27日・29日、5月3日・4日・6日・11日／開館時間：9:30～18:00

今月のおすすめの本

「図書館が大好きになる めざせ！キックス・ライブラリアン① 図書館のヒミツ」 

二村健(監修)
鈴木出版(出版)



図書館のヒミツとは一体何でしょうか？ この本を読んで、図書館を探検してみませんか？

「ほんやのいぬくん」 

ルイズ・イエーツ(作・絵)
ほんじょうまなみ(訳)
岩崎書店(出版)



本が大好きないぬくんが始めた本屋さん。楽しい本を探しにちょっと立ち寄ってみませんか？

「ことりようちえんのいちねんかん」 

たかてらかよ(文)
鴨下潤(絵)
講談社(出版)



初めて幼稚園に行くあやちゃん。幼稚園ではどんな楽しいことが待っているのでしょうか？

■ 4月23日～5月12日は「こどもの読書週間」です

5/12 (水)	5/7 (金)	5/6 (木)	5/1 (土)	4/30 (金)	4/28 (水)	4/24 (土)	4/22 (木)	4/21 (水)	4/20(火) 5/11(火)	4/17(土) 5/8(土)	4/16(金) 5/14(金)	日程															
西岳小学校	吉之元小学校	小松原地区公民館	ミナトショップ ながやま志比田店	川東小学校	丸野小学校	県営北原団地	上富吉地区体育館	一万城南部自治公民館	縄瀬小学校	志和池小学校	乙房小学校	市営都原団地	鷹尾五丁目自治公民館	明和小学校	今町小学校	梅北小学校	菓子野小学校	夏尾小学校	木之川内小学校	石山体育センター	沖水小学校	祝吉地区公民館	庄内小学校	西岳地区公民館	御池小学校	巡回場所	
14時00分	13時10分	15時10分	14時20分	13時00分	10時30分	13時00分	14時00分	13時10分	14時30分	12時50分	14時30分	13時45分	14時30分	15時00分	13時10分	15時10分	14時30分	14時00分	14時00分	14時30分	13時45分	10時45分	14時50分	14時00分	13時00分	14時00分	巡回時間
15時00分	13時40分	15時40分	14時50分	14時00分	11時00分	14時30分	13時30分	13時50分	13時50分	16時00分	13時55分	15時00分	14時15分	13時30分	15時50分	14時00分	15時30分	15時30分	15時50分	15時00分	14時00分	11時30分	16時00分	14時30分	13時30分	14時30分	

移動図書館くれよん号 巡回予定

ウエルネス交流プラザ インフォメーション

4月プラザびより シアターフェスティバル「春」2010

県内の劇団が一堂に会し、パフォーマンスを行います。
このチャンスに観劇（感激）してみては？

- 日時：4月24日（土） 14時開演
- 場所：ウエルネス交流プラザ
- 料金：無料
- 出演者：劇団こふく劇場ほか
- 問い合わせ：都城まちづくり株式会社 ☎ 26-7770



都城市総合文化ホール インフォメーション

谷村新司 ココロの学校 ハミングコンサート

アリス復活ライブが終了し、全国コンサートツアーが開始！音楽ではなく、音を伝えるソロツアー。『昴』『サライ』『いい日旅立ち』『ムジカ』・・・ヒット曲満載！！

- 日時：6月28日（月） 18時30分開演
- 会場：都城市総合文化ホール
- チケット：【全席指定】6,800円
*未就学児童入場不可
- 問い合わせ：都城市総合文化ホール ☎ 23-7140（チケット専用電話番号 ☎ 23-7190）



読者からのお便り

このコーナーでは、寄せられた「わたしの一言」の中から一部を紹介します。また、皆さんから寄せられたご意見につきましては、今後の広報紙作成に生かしていきます。

- ・山之口町に伝わる人形浄瑠璃。県内だけではなく、県外の人にも知ってもらい、都城市に足を運んでくれるきっかけになればいいですね。
(山之口町 Nさん)
- ・2月号の「成人式」の記事を読んで、懐かしく思いました。今年成人を迎えられた皆さんが、これから夢を持ってそれぞれの人生を歩んでほしいものですね。
(平江町 もっちーさん)
- ・高崎町笛水地区の「茅葺の里」は、たびたび訪れます。毎回、地元の特産品などを手にするのが楽しみです。
(下長飯町 Sさん)
- ・2月号の「笛水の元気」を読んで、地区の人の熱意が感じられました。みんなが一つになって団結することはすばらしいことです。私も住んでいる地区の手伝いができればいいなと思いました。
(山之口町 Kさん)
- ・2月号の「学校へ行こう」を読んで、吉之元小学校にアイススケート場があることにびっくりし、自分まで遊びたくなりました。
(年見町 いちごさん)



国際交流員 のひとりごと

バヤンバト ムンフバイルさん
(モンゴル)Vol.3

「春だー」

桜が咲く季節となりました。皆さんいかがお過ごしでしょうか。

4月といえば、日本は入学シーズンですね。新しい学校、新しい友達、新しいスタート、新たな出会い。街の中が薄いピンクに染められたやさしい日和。これが私の想像する日本の春です。

なんだか、わくわくします。

モンゴルの4月は同じイメージでしょうか？
いったいモンゴルの4月とはどんな感じだと思いますか？

モンゴルでは生命が再生される季節とされています。温かくなり、草も生えてきて本格的な春が訪れる季節です。待ち遠しいだけにとっても気分のいい季節です。日本とは正反対に別れが近づく季節です。モンゴルでは入学が9月で卒業が5月ごろですから。卒業試験は6月にありますが、試験より先に卒業式をします。街に出掛けるとどこでも胸にリボンと小さい鈴をつけた卒業生が見られる季節です。

遊牧民のところに行くと子羊、子ヤギや子牛でにぎやかになっています。まだまだ横風が冷たいけど、いい季節です。

●問い合わせ 生活文化課・国際化担当 ☎23-2295

▼点線に沿ってお切りください（官製はがきでも可）

今月号を読んだ感想

施設案内

※4月15日～5月15日の日程

◆美術館(姫城町) ☎25-1447

開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)

入館料 無料

休館日 4月19日・26日、5月6日・10日
・収蔵作品展「都城島津の絵師から現代まで」

◆都城歴史資料館(都島町) ☎25-8011

開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)

入館料 一般210円 高校生150円 小・中学生100円

※毎週土曜日は、小・中学生は無料

休館日 4月19日・26日、5月6日・10日

◆高城郷土資料館(高城町) ☎58-5963

開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)

入館料 一般210円 高校生150円 小・中学生100円

休館日 4月19日・26日、5月6日・10日

・「よろい」と「かぶと」(子ども用)の試着体験(5月3日～5日)

◆人形の館(山之口町) ☎57-5295

開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで)

入館料 一般210円 高校生150円 小・中学生100円

休館日 4月19日・26日、5月6日・10日

◆たちばな天文台(高崎町) ☎62-4936

開館時間 9:30～17:00、**金土祝前日**9:30～22:00

入館料 中学生以上300円 小学生100円

休館日 4月15日

※4月28日～5月5日は休まず開館

※この時期は、土星が最高に美しく見えます

◆山之口弥五郎どんの館(山之口町) ☎57-3713

開館時間 9:00～17:00

入館料 無料

休館日 4月19日・26日、5月6日・10日

◆旧後藤家商家交流資料館(高城町) ☎58-6900

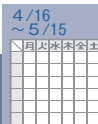
開館時間 10:00～16:00

入館料 大人200円 小・中学生100円

休館日 4月19日・26日、5月6日・10日

・端午の節句まつり(5月1日～9日)

イベントカレンダー



※[]内は場所、☎は問い合わせ先

4月

5日(月)～5月8日(土) 庄内川のこいのぼり〔庄内川堤防〕
☎庄内商工会 ☎37-0024

18日(日) 10:00～ 都城ラグビーフェスタ
〔母智丘関之尾公園多目的広場〕
☎都城ラグビーフットボール協会
(松田さん) ☎090-8354-4859

25日(日) 9:00～ 島津の歴史をめぐるウォーキング大会
〔都城歴史資料館～都城島津邸〕
☎健康課 ☎23-2765

5月

1日(土) 10:30～ 12番街かっぱげんき市〔中央通り12番街〕
☎商業観光課 ☎23-2983

3日(月) 9:00～ 早水あやめまつり〔早水公園〕
☎祝吉地区公民館 ☎23-2890

5日(水) 10:00～ 高城図書館開館1周年記念
子ども写真会〔高城図書館〕
☎高城図書館 ☎58-4224

9日(日) 8:00～ 都城ぼんち市〔東中町通り〕
☎都城商工会議所 ☎23-0001

9日(日) 8:00～ あじさい朝市〔山之口総合支所敷地内〕
☎あじさい市部会 ☎57-2016

9日(日) 10:00～ くまその里よろず市〔滝の駅せきのお〕
☎くまその里よろず市実行委員会 ☎37-0373

～9日(日) みやさきフラワーフェスタ〔母智丘公園ほか〕
☎商業観光課 ☎23-2615

PRESENTS

都城

読んで当てよう
知って当てよう
広報みやこのこまち

広報クイズ
読者
プレゼント
Vol.52

電話番号 () -

クイズの答え

①

②

③

フリガナ

氏名

ペンネームまたはエニシヤル

住所

※記入がない場合は、エニシヤルで表示させていただきます

お手数ですが、
50円切手を
お張りください

都城市役所 秘書広報課 行
(広報 都城 No.52 2010年4月号)

8858555

POST CARD

都城市現住人口

平成22年3月1日現在	(前月比)
世帯数	70,958世帯 (16)
人口総数	168,554人 (-48)
男	79,022人 (-27)
女	89,532人 (-21)

※国勢調査に基づく推計人口です。

今月の表紙

商家のひなまつり

高城後藤家商家のひなまつりが2月20日から3月28日まで、旧後藤家商家交流資料館で行われました。旧薩摩藩の豪商であった後藤家に大正時代から伝わるひなや町内から寄贈されたひな約800体がなんこをしているシーンや花見をしているシーンなどの情景を描くように飾られていて、訪れた人たちの目を楽しませていました。



編集後記

Editor's note

かつて地球上を支配した恐竜を絶滅に追い込んだとされる小惑星の衝突はマグニチュード11の地震と高さ300mにも及ぶ津波を起こしたといわれています。先日、チリで起こった地震はこれほどの規模ではなかったが、遠く離れた日本でも3m以上の津波が予想され、大津波警報が出されました。警報について一部に大げさとの声もあったようですが、50年前のチリ大地震では、津波によって日本でも100人以上の犠牲者が出たことを考えると、災害に対する備えに大げさすぎることはないと思いました。(一)

市の提供番組紹介

TV

テレビ番組の案内

Television

■BTVケーブルテレビ(デジタル111ch、アナログ5ch) ※毎回10分間放送

「みやこんじょジャーナル」
① 6:50～ ② 11:50～ ③ 17:50～
④ 20:50～ ⑤ 22:50～

■今後の放送予定

4月21日～31日
「高崎どろんこ
バレーボール大会」
5月1日～10日
「交流プラザ情報」
5月11日～20日
「チャレンジショップ」



昨年の高崎どろんこ
バレーボール大会の様子



ラジオ番組の案内

Radio

■MRTラジオ(AM放送936kHz)

「みやこのじょうドキドキナビ」
毎週:月～金曜日(祝日除く)15:30～15:45
市民参加型のラジオ番組を放送しています。
出演については、秘書広報課(☎23-3174)

■シティエフエム都城(FM放送76.4MHz)

「インフォメーションM」 毎週:月～金曜日
9:49～9:54、16:25～16:30(再)
市からのお知らせ、イベント情報などを放送します。
毎週火曜日放送の「BON☆(ボンスタ)」
(12:00～13:00)でも、市政情報や市民活動の
紹介などを放送しています

◆2月号クイズ結果 応募総数34通
◎正解 ①カセタ ②笛水地区 ③人形

◎2月号当選者 吉川琴羽さん(鷹尾一丁目)
2月号の「笛水の元氣」発信中! を読んで、
地区の皆さんが協力して頑張っているのを見
て、元気をもらいました。都城市全域でこ
うした活動を行っていただければ、いいですね。

※このコーナーでは広報プレゼントの寄付事業所を
募集しています。詳細については秘書広報課まで
問い合わせください

◎発表 本紙6月号
◎応募締切 4月30日(金) 当日消印有効

◎商品取扱事業者
都城市高城地域交流センター
(ペーカリーキッチン SAK
URA) ☎62-5016



◎プレゼント

「ペーカリーキッチンSAKURA」のランチ券(ペア1組)
◎応募方法 はがきにクイズの答え、住所、
氏名、電話番号と、わたしの一言や4月号
を読んだ感想を書いて、〒885-8555
市役所秘書広報課まで。正解者の中から抽
選で1人にプレゼントを差し上げます。
※応募者の個人情報、広報クイズの応募の受け付け、
当選者への商品の発送以外には利用しません

◎観光客に「関之尾」の魅力を紹介している
団体は「関之尾○○○びと」

◎高崎町に開館した保健センターと多目的
ホールを有する施設は「高崎○○○保健セン
ター」

◎都城市の当初予算に盛り込まれた景気雇
用対策予算は「○○サポート予算」

◎高崎町に開館した保健センターと多目的
ホールを有する施設は「高崎○○○保健セン
ター」

